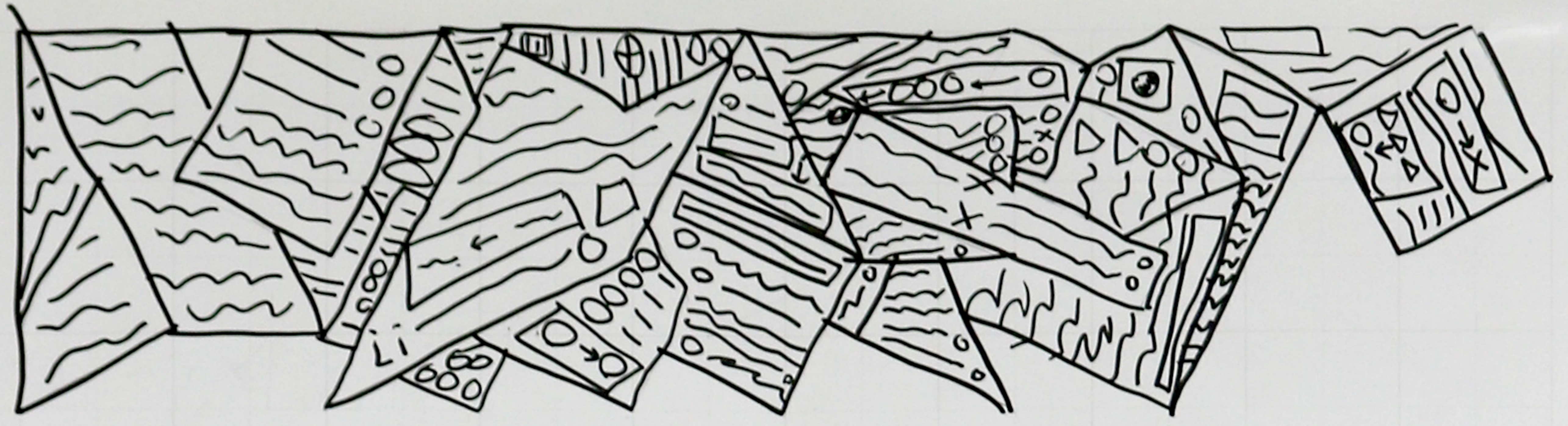


待って!



その小情報って本当!?

吉田 大祐

1. 研究のきっかけ

コミュニティサイエンスアカデミア第7回の講座で、東大CASのみなさんに確証バイアスを学んだとき、正しい情報と間違っている情報を見分けるのは、自分でも難しいと考えました。だから、ここにいる皆さんに、正しい情報と間違っている情報の見分け方を知ってほしいと思ったからです。

Q 確証バイアスとは?

A 「自分の思い込みや仮説を支持する情報ばかりに注目し、それに反する情報を軽視したり無視したりする心理的な傾向」のこと。

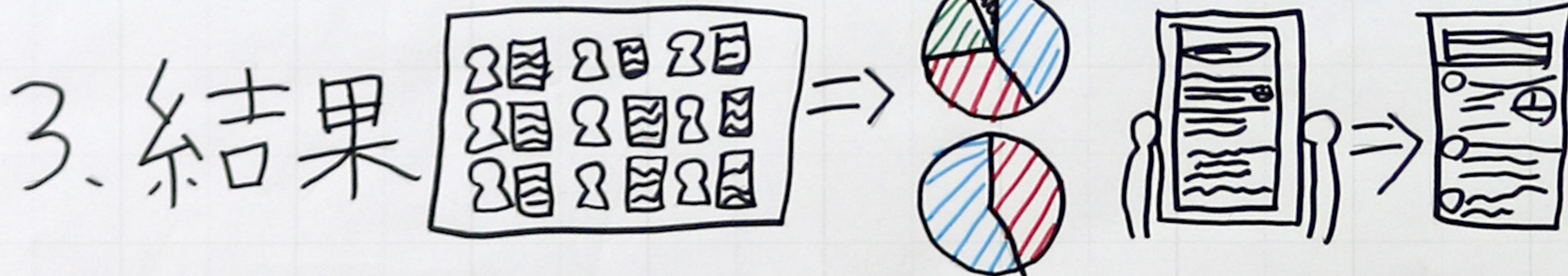
出典 Google AI

(例)面接官が「優秀と最初を感じる」とその対象付ける長所ばかり注目し、短所を軽視してしまう。

↓
「確証バイアス」 など

2. 研究の方法

インターネットで、過去にあった間違っている情報がSNS上で広まった事例を調べて書き出す方法です。



① 熊本地震の「ライオンが動物園から逃げ出した」

これは、AIによる合成画像によるデマが拡散し警察などによる対応が必要になった事例です。

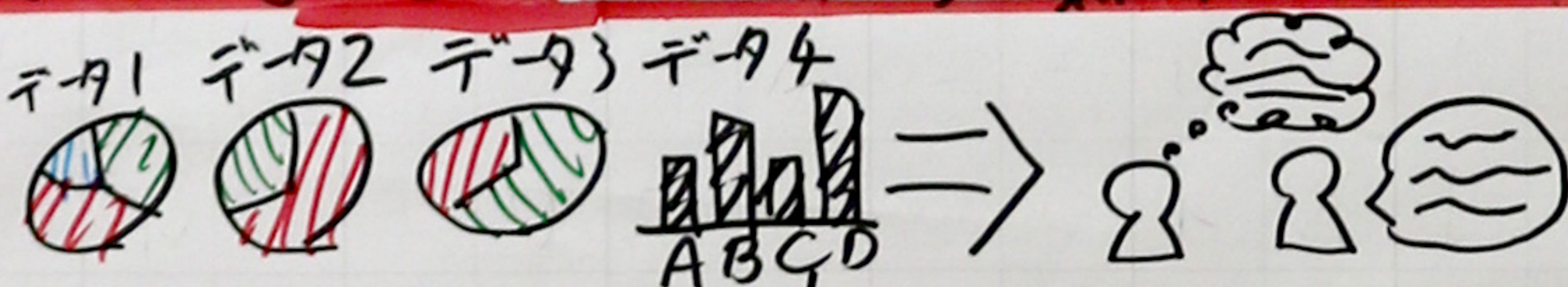
② トイレットペーパー騒動



SNS上で「中国の工場が操業を停止したため、トイレットペーパーがなくなる」という偽情報が拡散された事例です。

出典: Google AI

4. 考察



このようなことが二度と起きないために、ぼくは、次のことを考えました。

誤情報を「鵜呑みにしない」「広めない」「確認する」

このことで、誤情報や偽情報のないSNSになってほしいと考えました。